

岬地区コミュニティ運営協議会

10年のあゆみ



岬地区コミュニティセンター

平成27年2月8日

挨拶

岬地区コミュニティ運営協議会 会長 原口 貢

岬地区コミュニティ運営協議会は 10 周年を迎えることができました。
本協議会は、この 10 年の間に、組織や活動が精選され、今では、
本施設は、地域の文化活動や交流の場として、広く地域の方々に愛
され大切にされています。



このように、地域の皆さんに本協議会の活動や役割をご理解してい
ただくとともに、地域の皆さんのご協力やご支援をいただけるようになったのは、諸先
輩の皆様の並々ならぬご努力と市当局のご指導ご協力の賜物であると深く敬意と感謝
を申し上げます。

現在、本協議会の目標は、「元気で安心・安全なまちづくり」を掲げて取り組んでい
ます。具体的には、全体行事と 5 部会の行事を中心に活動を展開しています。

また、本施設では、地域の方の講座も年々増えて、自主的活動の場も広がっています。

これらの活動によって、地域の「輪」や「絆」が深まり、年毎に元気で安心・安全な
まちづくりができてきていることを大変うれしく思っています。

今後は「岬は楽園」を合言葉にして、更なる本地区の発展を推進するとともにこの町
の魅力を発信していく所存です。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いします。

祝 辞

岬地区コミュニティ運営協議会設立 10 周年記念式典によせて

宗像市長 谷井 博美

岬地区コミュニティ運営協議会が発足して 10 周年という節目の年
を迎えられたことを、心からお祝い申し上げます。

また、日頃から皆様方には、岬地区のより良いまちづくりのため、
コミュニティ施策の推進に多大なご尽力をいただいておりますことに
改めてお礼申し上げます。



岬地区では、「鐘崎盆踊り」などの伝統文化の継承や「さつき松原」の保全活動、さ
らには自主防災組織の強化、寺子屋の開設に取り組まれるなど、モデル的なコミュニテ
ィであると実感しております。

今後とも、さらなる住みよいまちづくりを目指して取り組まれますことをご期待申し
上げます。

結びに、岬地区コミュニティ運営協議会の今後益々のご発展と、皆様のご健勝、ご活
躍を祈念申し上げ、お祝いのことばいたします。

十周年に寄せて

初代会長 吉田信喜

岬地区コミュニティ運営協議会発足 10 周年おめでとうございます。

発足当時、玄海地区は 4 集落（神湊、田島、池野、岬）共、準備委員会からの出発でした。聞き慣れないネーミングと活動内容の不透明さから、私を始め、当時の区長さんたちの不安は並々ならぬものがありました。臨時総会においても地域住民一人当たりの負担金 360 円への質問が集中したのではなかったかと記憶しております。



市では並行して「コミュニティ基本構想審議会」を立ち上げて、有識者と各地区からの代表 13 名を審議委員とした構成で勉強会を始めておりました。協議会の運営をやりながら審議会の進行という一見矛盾した進め方ではありましたが、皆様の努力の甲斐あって、現在、他に誇れる協議会になり頼もしく思っています。

第 2 代会長 権田要助

岬地区コミセン発足から 10 年という節目の年を迎えられた事に心からお祝い申し上げます。いろいろなことがありました。出発点から市が進める小学校単位にコミュニティを。池野・岬の範域はどうする。大議論の末今日のかたちになりました。旧岬公民館（35 年活用）から現センター移設まで何度も何度も話し合いを重ねた結果、23 年 4 月に現在のセンター開館の運びとなりました。



市の思い切った交付金のおかげで、自分たちの町は自分たちの手で守り育てるコミュニティ理念のもと、いろいろな事業に皆さんと取り組んだ事が思い出されます。まずはさびれゆく鐘崎盆踊り“どげんかせんといかん！”みんなの思いがコミセン前広場で盛況に、交通安全の街頭指導、青パトの見廻り、宗像 4 山笠が市のイベントに加わり伝統行事の振興に役立ちました。岬にぜひほしいという思いで“ケアハウス岬（老健施設）誘致”“寺子屋や自転車パンク修理”“さつき松原の保全”は岬の熱意が市や国、県を動かし現在整備が進められています。一方で、国の合理化で地島渡船が岬を離脱し淋しい思いをしました。最後に 10 年を迎え今日に至った事は、多くの役職員、地域の方々のご尽力と市職員の指導のおかげだと厚くお礼申し上げます。岬地区コミュニティ運営協議会の今後の益々の発展をお祈りして挨拶と致します。

元副会長・事務局長 花田頼三

面白く 楽しく 魅力いっぱいの岬地区コミュニティ運営協議会の 8 年間でした。議会派 漁民派 農民派 庶民派 女性派などと呼んだ四役会の自由闊達な議論は正にそれであった。



心に残る「岬夏まつり盆踊り大会」「どんど焼き」「敬老会」「文化祭」「岬地区自主防災会」の立ち上げにはわくわくした。年々隆盛を極めている区長と言う自治会長の活躍は、地区住民、地域集団の絆の要である。地区での長として「絶対大区長」を選良し未来永劫繋げていかなければならないと強く思う。

皆が集う岬コミュニティセンターは、地区のナショナルセンターとして繁栄してほしい。安心・安全をモットーとする地域形成に揺るがざる努力を惜しまない皆さんに感謝します。岬地区コミュニティ運営協議会 10 周年おめでとうございます。

初代事務局長 瓜生秀男

岬地区コミュニティ運営協議会設立 10 周年記念おめでとうございます。設立は、平成



17 年で、当時は岬地区公民館で運営していました。事業が拡大するに従って狭く感じたものでした。

事業内容は、地域が似ている吉武コミセンを選び、見学や研修をしました。今考えるとよくも計画、実施したもので皆様のご協力に感謝する次第です。今後ますますの発展を祈念します。

歷代役員一覽

10年間のあゆみ



初日の出登山



ロゴマーク決定



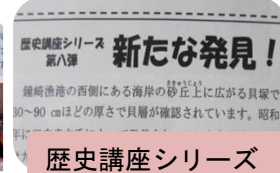
夏まつり盆踊り大会



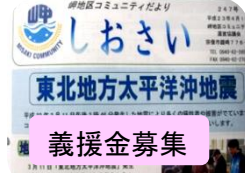
どんど焼き



設立総会（吉田会長）



歴史講座シリーズ



義援金募集



敬老会

平成二十二年	四月	救出・救護訓練開催
平成二十一年	二月	宗像市議会議中継を岬地区公民館で放映
平成二十年	四月	岬地区自主防災会発足記念大会
平成十九年	二月	第一回岬地区コミュニティ・センター「第一回岬子育てサロン」「ニコニコクラブ」
平成十八年	二月	全世帯を対象にしたアンケート調査
平成十七年	四月	住民票、印鑑証明書が窓口で取得
平成十六年	十一月	岬地区コミュニティ運営協議会発足

平成二十七年	二月	岬地区コミュニティ運営協議会十周年記念
平成二十六年	五月	第十回岬地区コミュニティ運営協議会総会
平成二十五年	六月	自転車のパンク修理開始
平成二十四年	四月	いきいき出前コンサート（九響メンバー）
平成二十三年	四月	岬地区コミュニティ・センターで開講される講座の生徒募集
平成二十二年	七月	岬地区「子どもの居場所づくり」
平成二十一年	十月	岬地区まちづくりワークショップ二月
平成二十年	三月	第一回岬地区文化祭
平成十九年	三月	鐘崎・地島間渡船航路廃止・お別れ式
平成十八年	三月	東北地方太平洋沖地震「義援金箱設置」
平成十七年	三月	岬地区に老健施設「ケアハウス」開設
平成十六年	三月	「岬公園」オープン
平成十五年	五月	韓国「金海市」で鐘崎盆踊り披露
平成十四年	五月	広報誌「しおさい」奨励賞受賞
平成十三年	五月	小学生を対象にした寺子屋開設
平成十二年	六月	「岬を考える会」討論会（計3回）
平成十一年	十月	みあれ祭にあわせ「歩こう会」開催
平成十年	十月	ニュースポーツで世代間交流
平成九年	二月	自転車のパンク修理開始
平成八年	六月	さつき松原再生プロジェクト
平成七年	五月	第十回岬地区コミュニティ運営協議会総会
平成六年	八月	第八回岬夏まつり盆踊り大会開催
平成五年	十一月	第三回岬地区共演文化祭開催
平成四年	十一月	第九回どんど焼き開催
平成三年	二月	岬地区コミュニティ運営協議会十周年記念

岬地区が目指すまらづくり

地区の特色



岬地区は、世帯数 882 世帯、人口 2,213 人（平成 26 年 12 月現在）で、漁業を中心とした鐘崎区、農業を中心にした上八区の二つの大きな地区で構成し、海の幸や山の幸に恵まれ、白砂青松「さつき松原」を有する風光明媚な人情豊かなまちです。漁業は、日本海側の海女の発祥の地として名を馳せ、現在は県下有数の漁獲高をほこる漁業基地として発展しています。

地域の行事では、昔から受け継がれた伝統文化を大切にするとともに新しい文化を取り入れた行事等を開催し、住民の楽しみの場やふれあいの場づくりを通して、住民の絆を深めています。

本地区も、高齢化や少子化が進んできており、今後それらの早急な対策が望まれます。本コミュニティでは、これらの課題に真正面から取り組み、安心して暮らせる地域づくりや地域の振興に向けた地域づくりを目指します。

地区像

○海と緑と人情味あふれるまち

○元気で明るく笑顔で暮らせるまち

○輝かしい歴史と伝統を大切にするまち

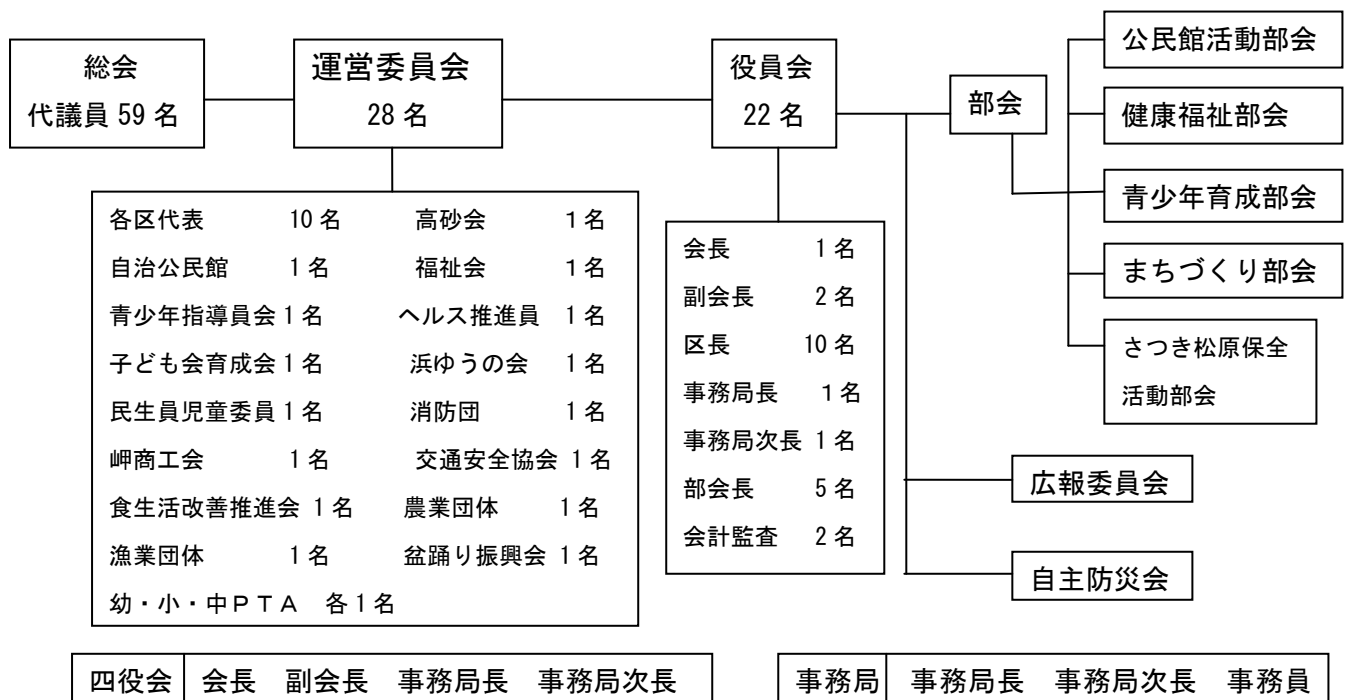


子どもの
居場所づくり



夏まつり盆踊り大会

岬地区コミュニティ運営協議会組織図



本部と各部会の主な活動

夏まつり盆踊り大会



コミュニティ全体事業



敬老会

新春ふれあいの集い



文化祭



どんど焼き



各部会の主な活動

公民館活動部会

グラウンドゴルフ大会



ニュースポーツ大会



青少年育成部会



子どもの居場所づくり事業への参加



少年消防クラブ



子ども山登への参加

まちづくり部会



「環境美化活動」

健康福祉部会

健康教室（福祉会）



弁当づくりと配布（浜ゆう会）



歩こう会（ヘルス推進員）



料理教室（食生活改善推進員）



さつき松原保全活動部会



草刈り



松植え

地域行事の紹介

岬地区は 住んで良し 訪れて良し

岬地区は 住んで良し 訪れて良し



岬の風景 菜の花



4 月 四十四賀



5 月 花まつり



7 月 漁師まつり



7 月 鐘崎山笠



10 月 みあれ祭



11 月 木屋瀬宿場まつり参加



来ちゃってんさい

見ちゃってんさい

しちゃってんさい

岬地区コミュニティ運営協議会 10 年のあゆみ

編集・発行：岬地区コミュニティ運営協議会

〒811-3512 福岡県宗像市鐘崎 776-4 電話 (0940) 62-2656